

# 中学校・国語科「相手の思いを引き出すインタビューを通して自分の考えをまとめよう」(1年生)

## 全国学力学習状況調査の結果分析から

### 課題の見られた問題

設問 1-四

●領域 「A 話すこと・聞くこと」

●評価 思考・判断・表現

<出題の趣旨>聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめる

●調査結果

平均 正答率	自校 %	千葉県 81.1%	全国 82.5%	無解答率	自校 %	千葉県 12.0%	全国 10.8%

●学習指導要領における内容

〔第1学年〕思考力、判断力、表現力等 A話すこと・聞くこと

(1) ア 目的や場面に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討すること。

〔第1学年〕思考力、判断力、表現力等 A話すこと・聞くこと

(1) エ 必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえて、自分の考えをまとめること。

### 課題

聞き取ったことを基に、目的に沿って自分の考えをまとめることができるかどうかを見る記述式問題であるが、全国平均に比べ、無回答率が高い。

誤答の解答類型を分析すると、「自分の考えを書く」という条件を満たしていないものの割合が高く、「目的意識」をもって聞くことが課題である。

### 授業改善案

- ①実践モデルプログラムの過程に対応させて作成した「話すこと・聞くこと」の単元を作成する。
- ②今年度の「話すこと・聞くこと」の問題は、総合的な学習の時間と関連させた場面設定となっていたので、「教科等横断」「目的意識」「ICT活用」をキーワードに作成する。

# 見いだす -学習の見通しをもつ-

○教科等横断

## 第1時

総合的な学習の時間では、自分の将来やキャリア形成のために、様々な職業や働き方について調べ学習を行ってきましたね。今回の国語の学習では、皆さんが興味をもった仕事について、実際に働いている方にインタビューをして、働く上で大切なことを考えてみましょう。



- 実際のインタビュー動画から、話者の思いや考えを聞き出すインタビューにするためにはどのようなことに気を付ければよいかを考える。



どうやったら相手の思いを引き出すインタビューができるかな？

事前に相手やその考えについて調べて質問をまとめておく必要があるね。

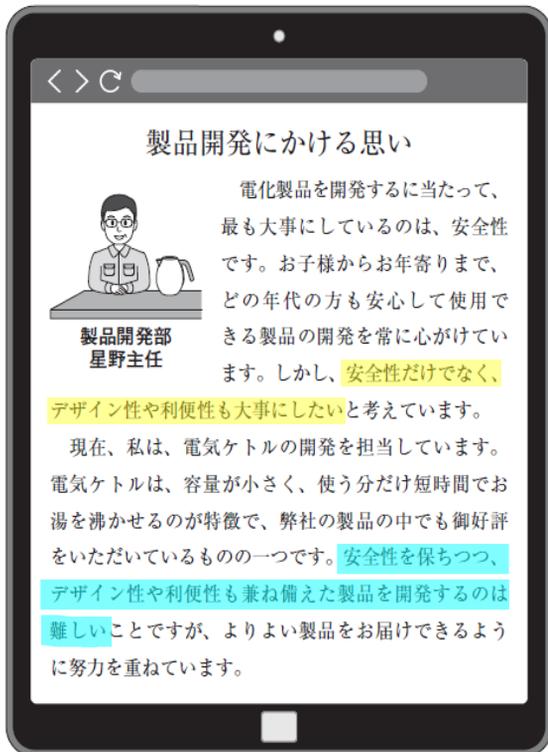
### 授業改善のポイント

指導事項を具現化したインタビュー映像を教材とすることで、生徒自身に「漠然としたインタビュー」ではなく、「聞き手としての問いやねらいのあるインタビュー」をすることが重要であることを実感的に捉えさせます。

# 自分で取り組む -相手を決め、質問内容を考える-

○目的意識

## 第2時



地域にある会社で電化製品を開発している方のメッセージが、企業ホームページに掲載されていました。

この方にさらに詳しくお話を伺いたいな。



### <知りたいこと>

- 「安全性だけでなく、デザイン性や利便性も大事にしたい」と考えるのはどうしてか。  
→“詳しい理由”を知りたい!
- 「安全性を保ちつつ、デザイン性や利便性も兼ね備えた製品を開発するのは難しい」とあるが、具体的にどのような難しさがあるのか。  
→“具体例”を知りたい!

### 授業改善のポイント

インタビューを充実したものにするためには、事前学習を通して得た情報等を基に、「より詳しく知りたいこと」や「疑問に思うこと」を事前に考え、質問事項をメモにまとめることが大切です。

# 広げ深める -インタビューをする-

○目的意識 ○ICT活用

## 第3時

①毎日、課題の解決に頭を悩ませています。

③そういうとき、私は仲間と話し合うようにしています。



②課題を解決するために、星野さんほどのようにしてアイデアを生み出しているのですか。私は美術部に所属しているのですが、よいアイデアが浮かばず、作品の制作が滞ってしまうことがあるのです。

○タブレットの録音機能を活用し、インタビューの内容を記録として残す。

○さらに聞きたい話を引き出すために、相手の発言に自分の体験を関連付けて質問する。

星野さんのお話を伺い、自分とは異なる考えや見方を生かすことの大切さが分かりました。私も社会で働くときには、仲間と話し合うことを大切にしようと思いました。ありがとうございました。



### 授業改善のポイント

聞き取ったことを基に自分の考えをまとめることができる力を育むことが大切です。そのためには、普段から“ただ聞く”のではなく、共通点や相違点などに着目して自分の考えをもつ学習活動を展開する必要があります。

# まとめあげる -インタビュー内容を聞き返し、学習を振り返る-

○目的意識 ○教科等横断  
○ICT活用

## 第4時

### 学習の振り返り（生徒の振り返り例）

- ・事前のメモを使って質問をすることができた。自分の体験とともに質問をしたら、想定していたよりも様々なお話を伺うことができた。
- ・インタビュー中に間が空いてしまうところがあったので、事前のメモをさらに丁寧に作る必要があった。話をつなぐ力も必要だ。
- ・聞き返してみるとさらに自分の考えが深まったので、総合的な学習の時間に生かしていきたい。

### 授業改善のポイント

自身がどのように話したり聞いたりしているのかを実際の様子を基に振り返らせることが大切です。インタビューに関する資質・能力をメタ認知させ、次の学びへとつなげていきましょう。

インタビューを通して、働く方の思いを知ることができましたね。皆さんのインタビューをする力は向上しましたか？

次は、この内容を総合的な学習の時間の学習に生かしていきましょう。



本単元では、「インタビューをする」という活動を通して「聞く能力」を育成することを目指しています。

「聞く」という活動はともすると受動的なものになりがちですが、目的や意図を明確にもち、事前に聞くことを調べたりメモしたりする「主体的な聞き手」を育む学習指導が大切です。（これはインタビューという言語活動に限ったことではありません。）

このように、全国学力・学習状況調査では育成すべき資質・能力を明確化した授業場面が調査問題になっています。他の調査問題についても単元づくりのヒントとなっていますので、ぜひ活用してみてください。